

わたしはみんなに
やさしくできたかな

小 三

わたしが二年生の時、図書館にクラス全員で行くと、一つのつくえに四人しかすわれませんでした。みんなが、どこにすわるかまよっていました。みんながすわる場所が決まっても、五人くらいまよっていました。いっしょのつくえにいた子がその五人に気づきました。少したってから、その子が他の子に相談して、こまっている子たちに言いました。

「あまつているいすを持ってくれば、ここにすわれるよ。」

こまっていた子たちがいすをもってきたとき、わたしが

「せまいけど、いいかな。」

と言いました。その子たちはうれしうに

「いいよ。」

と言ってくれました。わたしたちのつくえは九人くらいになったので、先生が

「そこのつくえ、九人もいるけどせまくない。」

と聞かれました。わたしたちは、

「だいじょうぶです。」

と答えました。わたしたちは、自分の荷物はみんなかさねておいておきました。はばは、ぎりぎりだったけれど、みんなでゆずり合えばだいじょうぶだ

と思いましたが。みんなえ顔でした。わたしもうれしくなり、よかったと思いました。先生もえ顔でした。

少したって先生が、プリントがまだ終わっていない人を聞きました。わたしたちのつくえの子は、みんな終わっていません。せまかったけれど、みんながんばってやれたからだと思います。何だか気持ちがよくまりました。これからも、どんな子でもこまっていたら助けたいと思います。みんながそうしたら、わたしたちの小学校は、明るくて元気な学校になると思います。